

# 平成26年度事業報告書



(仮称) カンボジア日本友好技術教育センター (イメージ)

カンボジアの子供たちから元気をもらおう大作戦！

積極展開中

特定非営利活動法人共生フォーラム

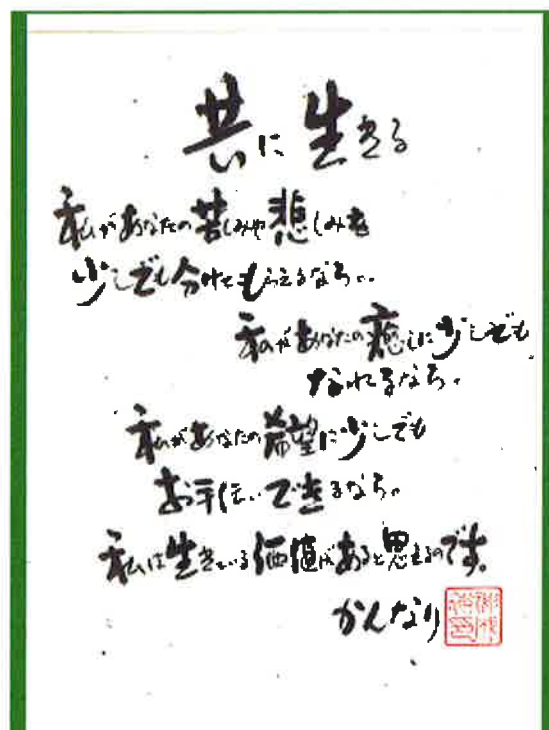
## ごあいさつ

拝啓 鬱陶しい梅雨空を吹き飛ばすが如く、鮮やかに咲く大輪の紫陽花に元気をもらうこの頃です。皆様におかれましては、ますますご清祥にてお過ごし  
の趣、心よりお慶び申し上げます。また日頃より、共生フォーラムの活動を応援  
いただき、誠にありがとうございます。皆様からのご支援のもと私たちは平成  
26年度も定款に掲げる特定非営利活動を恙なく実施することができました。  
特に国際協力の活動としてカンボジアにおけるNGO活動「カンボジアの子供  
たちから元気をもらおう大作戦」も着実に進行し、今年度は人道的支援活動と  
して消防車を寄贈し、来年度に向けて救急車の寄贈の道筋をつけることができ  
ました。(仮称)カンボジア日本技術教育センターも着工し、本年8月の建物竣工  
に向けて建設が進んでおります。これからも皆様からの励ましと応援、そし  
てカンボジアの子供たちの元気な笑顔を原動力に活動を継続してまいりますの  
で、一層のご支援・ご協力を賜りますようどうぞ宜しくお願いいたします。最  
後にここに平成26年度事業報告及び決算報告をお届けし、ご報告に代えさせ  
ていただきます。

敬具

2015年 風待月

1. 平成26年度事業報告書
  - ① 事業実施の概要
  - ② 事業の実施に関すること
  - ③ 法人の概況
2. 平成26年度決算報告書
  - ① 平成26年度収支計算書
  - ② 平成26年度貸借対照表
  - ③ 平成26年度正味財産増減計算書
  - ④ 平成26年度財産目録
  - ⑤ 監査報告書
3. 平成27年度事業計画
4. 平成27年度収支予算書



# 事業報告書

自 平成 26 年 4 月 1 日 至 平成 27 年 3 月 31 日

## 1. 事業実施の報告

法人設立10年目を迎えた平成26年度におきましては、国際協力活動「カンボジアの子供たちから元気をもらおう大作戦」第2期プロジェクトの技術教育センターの建設工事が始まるとともに、人道的支援としてシェムリアップ州警察より依頼を受けていた緊急車両 1 台(消防車)の寄贈、また救急車 1 台の調達の目処が付き、平成27年度事業として道筋をつけることができました。

国内の事業については、高齢者介護研究会、生きがいつくり事業の実施、介護交流(国内・海外)の事業、高齢者向け介護食・ソフト食等の研究開発及び発表に関する事業(シニアフーズ研究会)の実施、資格認定制度に関する事業の実施等、ほぼ計画通りに実施することができました。

個別の事業実施に関しましては、高齢者介護研究会は第18回目の開催として、昨年度に引き続き「私たちの強み・地域からの発信」(パートⅡ)をテーマに会員内外から研究発表をいただき、参加10施設がそれぞれの強みや持ち味を262名の参加者に向けて発信し、情報共有の場を提供することができました。第2部講演では、最近の介護施設の課題・懸念事項となってきた「介護事故の対応」について、弁護士による研修会方式の講演で訴訟事例や初動対応について、皆で学ぶ研修の機会となりました。

生きがいつくり事業は第6回「幸福(しあわせ)の手紙(メッセージ)」大募集として、本年度も「ありがとう」をテーマに期間を延長して募集し、981通の「身近なありがとう」の想いが込められた手紙(メッセージ)が寄せられました。また一般応募の受賞者と「ありがとう」を伝えたいお相手様を表彰式にお招きし、手紙の朗読でありがとうの気持ちを大切な人に直接伝えていただく機会を設けることができ、会場に集まった約700人に参加者の心の琴線にふれる表彰式を実施することができました。

介護交流事業としては、高齢者介護研究会終了後に介護職員の集いの会を開催し、情報共有や仲間の結束を図る機会を今年も提供することができました。年末の忘年大感謝の集いでは、各種表彰式や認定証交付式を開催いたしました。またカンボジア NGO 活動地域であるカンボジア・シェムリアップ州知事が来日されることとなった

ため、急きょ「カンボジアの現状と未来」と題した来日記念講演会を開催し、私たちの活動への更なる支援・強力を呼びかけることの一助となりました。講演終了後に開催した歓迎会では、カンボジアでの活動に関心のある支援者が集まり、親交を深めることができました。

シニアフーズ研究会では、第15回創作料理コンテストを改め、第1回レシピ・コンテストとして刷新し、元気井～お財布にも体にもやさしく元気になれる時短レシピ～をテーマに昨年、好評をいただいた関東福祉専門学校の学校祭「たまご祭」と併催しました。小鉢・汁物・食器等を統一することで「井」の個性、レシピそのものが際立つコンテストとなりました。新しい取り組みとして、それぞれの元気井のレシピを会場に設置し、来場者が自由に持ち帰れるようにいたしました。また特別賞に輝いたレシピの考案者にカンボジアに新しくオープンした和食レストランでの元気井レシピ提供と現地指導というインセンティブを高める副賞も用意され、出品者のモチベーションもあがりました。

資格認定事業については、本年度もふれあいセラピスト育成講座を開講し、7名のふれあいセラピストを認定しました。

国際 NGO 活動「カンボジアの子供たちから元気をもらおう大作戦」は、平成27年度の開校に向けて、ようやく第2期プロジェクト「(仮称)日本カンボジア友好技術教育センター」の建設工事が始まりました。なお、平成26年度からの継続事業となりましたカンボジアにおける人道的支援事業は、埼玉県上尾市より無償で譲り受けた消防ポンプ車1台を無事、シェムリアップ州警察へ届けることができ、平成26年7月に現地で受贈式が行われました。また平成27年2月に埼玉県上尾市より救急車1台を無償で譲り受け、平成27年度の継続事業として、輸送手続きを行い4月末日に横浜港より無事出航、5月25日にシェムリアップ市へ無事、届けることができました。関係各位の皆様におかれましては、本事業への多大なるお力添えをいただき誠に有難うございました。心より感謝申し上げます。

平成26年度も多くの皆様にお支えいただき、各種事業を実施することができました。特に本年度も埼玉県NPO基金みんなでサポート事業の助成金を受け、第18回高齢者介護研究会及び第6回幸福の手紙大募集の事業について、広く埼玉県民の皆様にご参加いただけるよう、広報活動に努めながら事業を行うことができました。日頃よりご支援いただいている皆様そして埼玉県民の皆様からのご支援ご協力に心より感謝申し上げます、事業実施の報告とさせていただきます。法人設立 10 年目の節目を迎え、一部事業の見直しを図り、これからもコンプライアンスに基づく健全で進化する活動を実施してまいりますので、関係各位におかれましては、更なるご指導、ご鞭撻を賜りま

すようお願い申し上げます。

2. 事業の実施に関する事項(平成 26年 4 月 1 日～平成 27年 3 月 31 日)

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実地場所	従事者の人数	受益対象者の範囲・人数	支出額(千円)
高齢者介護研究会の開催	第 18 回 高齢者介護研究会 第 1 部 発表 「私たちの強み・地域からの発信」パートⅡ 最優秀賞:行徳ケアハウス 翔裕園 優秀賞 居宅ケアマネ部門 優秀賞 デイサービスセンター 大田翔裕園 ほか発表施設 こうのす NH 共生園・栗橋 NH 翔裕園・おきな・かわぐち翔裕園・ケアサポート南の風・ケアハウス栗橋 翔裕園・尾花沢病院・みさとの杜  第 2 部 講演の部 「介護事故における訴訟事例とその対応」 弁護士 岡田 功先生	2014 年 11 月 7 日 13～17 時 大宮法科大学院大学 講堂	さいたま市 大宮区	50 名	262 名	599 ※
介護従事者研修会の開催	元気塾 介護施設の次代を担うリーダー育成講座 原則、毎月 1 回開催 6 月から 3 月まで	2014 年 6 月 14 日 2014 年 7 月 12 日 2014 年 8 月 23 日 2014 年 10 月 11 日 2014 年 11 月 22 日 2015 年 1 月 5 日 2015 年 3 月 27 日	さいたま市・鴻巣市・東京都千代田区他	4 名	10 名	—
生きがいづくり事業の実施	第 6 回 幸福の手紙大募集 テーマ:「ありがとう」	募集期間:9/15-11/15 審査発表:12 月 13 日 表彰式:12 月 14 日	全国で募集	10 名	981 名	273 ※
介護交流(国内・海外)事業の実施	参加者同士の親睦を深めると同時に日頃の業務におけるストレスの軽減や介護業務における不安、悩みの解消に役立てていただくことで介護従事者の心身の健康づくりのサポート、仲間同士の絆を深め、質の高い介護サービスの提供につなげる。	介護従事者交流会 2014 年 11 月 7 日 17:00～19:00	さいたま市	10 名	183 名	667
		年末感謝の集い 2014 年 12 月 14 日 ホテルニューオターニ鶴の間 12:00～15:00 各種表彰式併催 *創作料理コンテスト *ふれあいセラピスト認定式 *感動介護賞 *幸福の手紙 *永年勤続表彰	さいたま市	10 名	700 名	175

定款の事業名	事業内容	実施日時	実地場所	従事者の人数	受益対象者の範囲・人数	支出額(千円)
介護交流(国内・海外)事業の実施	(海外) 諸外国との交流の場を国内外に提供し、異文化への理解を促進するとともに親善をはかる	シェムリアップ州知事・来日記念講演会・歓迎会	さいたま市	20名	80名	1,267
高齢者向け介護食・ソフト食等の研究開発及び発表に関する事業(シニアフーズ研究会)の実施	レシピコンテスト テーマ: 元気井〜お財布にも体にもやさしく元気になれちゃう時短レシピ〜 【協賛会社】 スリーライン・キューピー・明治	2014年11月15日 (土)10:00~14:00	関東福祉専門学校たまご祭	10名	11名	284
	介護食・ソフト食レシピ開発	会報きずなの発行にあわせて年2回	埼玉・東京・千葉・茨城・宮城	4名	7,000部/回	7
介護にかかる認定資格制度に関する事業の実施	第5回 ふれあいセラピスト養成・認定事業	認定講習 事例検討会 @栗橋NH翔裕園	久喜市ほか	3名	7名	-
カンボジアの子供たちから元気をもたらそう大作戦	第2期プロジェクト (仮称)カンボジア日本友好技術教育センター設置運営	2014年4月1日~ 2015年3月31日まで	シェムリアップ市	3~4名	-	35,205
	人道的支援事業 シェムリアップ州警察への救急車、消防車寄贈事業	2014年4月1日~ 2015年3月31日まで	埼玉県さいたま市他、カンボジア・プノンペン市・シェムリアップ市	5名	-	667

(備考)

支出額欄の※のついた事業は、埼玉県NPO基金みんなでサポート事業による助成金事業であります。なお、カンボジアの子供たちから元気をもたらそう大作戦第2期プロジェクト「(仮称)日本カンボジア友好技術教育センター」の支出金額は、建設工事請負契約に基づく、第1回目・第2回目の工事代金の支払金額です。後掲の決算書上では、建設仮勘定に計上しています。シェムリアップ州知事来日記念講演会・歓迎会費用については、後掲の決算書上ではカンボジアNGOにおける国際交流会開催費用として計上しております。

(その他の事業)

定款の事業名	事業内容	実施日時	実地場所	従事者の人数	受益対象者の範囲・人数	支出額(千円)
カンボジアにおける診療所の運営	カンボジアの子供たちから元気をもたらそう大作戦における診療所の建設運営は、カンボジア教育省との協議の中では整わず、当初の計画を第2期技術教育センター内学校保健センターに変更し、主として、技術教育センターの学生及び地域住民の健康管理、保健衛生向上にかかる事業として実施を計画しております。よって、当法人独自でカンボジアにおける診療所の運営については、現在計画をいたしておりません。					

### 3. 法人の概況（平成27年3月31日現在）

#### (1) 特定非営利活動にかかわる事業

1. 高齢者介護研究会の開催
2. 介護従事者研修会の開催
3. 介護市民フォーラムの開催
4. 生きがいづくり事業の実施
5. 介護交流(国内・海外)事業の実施
6. 高齢者向け介護食・ソフト食等の研究開発及び発表に関する事業(シニアフーズ研究会)の実施
7. 資格認定制度に関する事業の実施
8. カンボジアの子供たちから元気をもらおう大作戦

#### (2) 事業所

主たる事務所 埼玉県さいたま市大宮区桜木町四丁目 333 番 13 号  
社会福祉法人元気村グループ本部内

海外事務所 カンボジア王国シェムリアップ州  
#207, St. 6A, Phum Salakanseng, Sangkat Sway, Dongkum  
Krong, Siem Reap, Khet Siem Reap, Kingdom of Cambodia

#### (3) 会員の状況

##### 1. 法人会員数 32 団体(登録会員数 2,622 名)

会員番号	法人名	所在地	登録数	会費対象	備考
1001	翔裕園	埼玉県鴻巣市	115名	81名	
1002	栗橋翔裕園	埼玉県久喜市	98名	60名	
	ケアハウス栗橋翔裕園	埼玉県久喜市	26名	18名	
1003	馬室たんぽぽ翔裕園	埼玉県鴻巣市	116名	70名	
1004	国見ナーシングホーム翔裕園	宮城県仙台市	67名	52名	
1005	蓮田ナーシングホーム翔裕園	埼玉県蓮田市	95名	76名	
1006	栗橋ナーシングホーム翔裕園	埼玉県久喜市	112名	88名	
1007	南方ナーシングホーム翔裕園	宮城県登米市	103名	85名	
1008	足立翔裕園	東京都足立区	105名	71名	
1009	大田翔裕園	東京都大田区	98名	74名	
1010	大田ナーシングホーム翔裕園	東京都大田区	99名	64名	
1011	潮見老人ホーム	東京都江東区	28名	21名	
1012	鎌ヶ谷翔裕園	千葉県鎌ヶ谷市	131名	69名	
1013	行徳ケアハウス翔裕園	千葉県市川市	57名	25名	
1014	阿見翔裕園	茨城県阿見町	57名	40名	
1015	社会福祉法人杜の村	宮城県仙台市	124名	106名	
1016	関東福祉専門学校	埼玉県鴻巣市	12名	11名	
1018	こうのすたんぽぽ翔裕園	埼玉県鴻巣市	128名	79名	
1019	かわぐち翔裕園	埼玉県川口市	100名	66名	

会員番号	法人名	所在地	登録数	会費対象	備考
1020	ケアホテルすみさん家	秋田県北秋田市	16名	11名	
1022	株式会社関東サンガ	東京都あきる野市	166名	64名	
1024	このすナーシングホーム共生園	埼玉県鴻巣市	107名	82名	
1025	竹の塚翔裕園	東京都足立区	106名	73名	
1026	株式会社九州サンガ	熊本県熊本市	35名	16名	
1027	夢工房翔裕園	埼玉県鴻巣市	14名	9名	
1028	B.O.H ケアサービスセンター	滋賀県大津市	82名	59名	
1030	株式会社みちのくサンガ	秋田県秋田市	27名	21名	
1031	株式会社関西サンガ	滋賀県大津市	175名	98名	
1032	社会福祉法人慈恵会	山形県村山市	141名	128名	
1033	いちかわ翔裕園	千葉県市川市	65名	44名	
1034	株式会社東海サンガ	静岡県熱海市	60名	34名	
1035	株式会社サンガホールディングス	埼玉県さいたま市	9名	9名	
1036	たかのす翔裕園	秋田県北秋田市	13名	6名	

※会員番号No.1036 以降は、平成 26 年度入会法人会員です。

## 2.個人会員数

29名

会員番号	氏名	居所	備考
0001	本間 照美	埼玉県さいたま市	
0002	荻安 達男	千葉県鎌ヶ谷市	
0003	堀口 佳哉	神奈川県海老名市	
3001	新井 昌子	埼玉県鴻巣市	
3002	鈴木マリ子	埼玉県北本市	
3003	廣内 和子	京都府京都市	
3005	豊田 勲	埼玉県さいたま市	
3011	佐々木 亀一郎	宮城県多賀城市	
3012	千田 敬志	宮城県美里町	
3014	神成 裕介	埼玉県鴻巣市	
3016	今井 光良	東京都中野区	
3017	馬詰 泰三	東京都中野区	
3018	江村 順治	東京都中野区	
3019	金子 泰之	東京都中野区	
3020	秋草 美江子	東京都中野区	
3021	安田 万里子	東京都中野区	
3022	木内 広大	東京都中野区	
3024	島田 将宏	東京都中野区	
3025	半田 英司	東京都中野区	
3026	高橋 直也	東京都中野区	
3027	洪 基樹	東京都中野区	
3028	李 宗建	東京都中野区	
3037	深澤 文貴	東京都台東区	
3038	藤田 勝	東京都台東区	
3043	根本 勝浩	東京都豊島区	
3044	田中 宏幸	東京都豊島区	



会員番号	氏名	居所	備考
3046	山田 洋史	神奈川県横浜市	
3047	大嶋 麻美	東京都中野区	
3048	山本 奈生	東京都中野区	

※No.3046 以降は平成 26 年度入会個人会員です。

3. 賛助会員数 49団体

会員番号	団体名	所在地	備考
2001	株式会社ラカンデザイン研究所	東京都中野区	
2003	株式会社SKKケア・メディカル	千葉県浦安市	
2004	有限会社インテリアもとほし	埼玉県さいたま市	
2005	三国フーズ株式会社	埼玉県桶川市	
2006	株式会社埼玉新聞事業社	埼玉県さいたま市	
2009	日本給食サービス株式会社	東京都千代田区	
2011	株式会社小山商会 仙台支店	宮城県黒川郡	
2012	株式会社奥山	東京都品川区	
2014	有限会社ユアークーポレーション	東京都千代田区	
2016	山陽印刷株式会社	神奈川県横浜市	
2017	株式会社日本医療食研究所	埼玉県さいたま市	
2018	有限会社サンキョウ	埼玉県さいたま市	
2019	医療法人社団総生会	神奈川県川崎市	
2022	株式会社ビックフィールド	埼玉県さいたま市	
2023	新埼玉リース株式会社	埼玉県上尾市	
2027	株式会社サイボウ	埼玉県さいたま市	
2032	三峯産業株式会社	東京都港区	
2034	株式会社サンメディカルサービス	東京都青梅市	
2037	有限会社志木通信工業	埼玉県ふじみ野市	
2038	笹原商店株式会社	埼玉県鴻巣市	
2042	株式会社ライフ・アシスト	埼玉県熊谷市	
2043	有限会社栗原商店	茨城県古河市	
2044	株式会社クリーンウェル	埼玉県鴻巣市	
2045	ことぶき薬局	埼玉県久喜市	
2048	有限会社北杜防災	宮城県仙台市	
2051	キングラントウホク株式会社	宮城県仙台市	
2053	タカラビルメン株式会社	茨城県竜ヶ崎市	
2054	株式会社リジョイスカンパニー	東京都港区	
2060	株式会社ニッコクトラスト	東京都千代田区	
2063	株式会社のぼりや	埼玉県熊谷市	
2064	芙蓉堂株式会社	東京都足立区	
2065	リバープランツ	埼玉県鴻巣市	
2066	旭科学株式会社	埼玉県鴻巣市	
2067	株式会社ジャスト 加須支店	埼玉県加須市	
2068	有限会社小室商店	埼玉県鴻巣市	
2071	株式会社メディケアリードジャパン	京都府京都市	
2073	株式会社タナベ建設	埼玉県鴻巣市	

会員番号	氏名	居所	備考
2074	カメイ株式会社 埼玉支店	埼玉県鴻巣市	
2075	城南クリニック	東京都品川区	
2078	あやこいとうクリニック	東京都世田谷区	
2079	大和田 邦彦	東京都港区	
2082	株式会社メディカルロジック	東京都港区	
2083	株式会社イズムコーポレーション	東京都中央区	
2088	インターワイヤード株式会社	東京都品川区	
2090	株式会社チャールズ・ラボ	東京都千代田区	
2091	ジェイシスジャパン株式会社	東京都豊島区	
2092	株式会社両備ヘルシーケア	岡山県岡山市	
2093	株式会社 EP エージェント	東京都千代田区	
2094	近畿日本ツーリスト(株)埼玉教育旅行支店	埼玉県さいたま市	

※No.2092 以降は、平成 26 年度入会賛助会員です。

#### (4) 理事及び監事

地 位	氏 名	報酬の有無	備 考
理 事	神 成 裕 介	無	理事長
理 事	仙 波 邦 博	無	
理 事	苅 安 達 男	無	副理事長
理 事	岡 田 功	無	
理 事	佐々木 亀一郎	無	
理 事	中 川 輝 彦	無	
理 事	頓 所 澄 江	無	
理 事	渋 谷 磯 夫	無	
理 事	遠 藤 幸 二	無	
理 事	緑 川 昇 治	無	
監 事	亀 岡 保 夫	無	

収 支 計 算 書

特定非営利活動法人 共生フォーラム

自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1. 事業活動収入</b>				
① 会費収入				
正会員会費収入	3,800,000	4,188,000	▲ 388,000	
賛助会員会費収入	1,500,000	1,830,000	▲ 330,000	
② 補助金等収入				
地方公共団体助成金収入	578,000	578,000	0	埼玉県みんなでサポート事業
③ 負担金収入				
交流会参加者負担金収入	300,000	964,000	▲ 664,000	
広告協賛負担金収入	1,400,000	1,175,000	225,000	会報きずな広告協賛
④ 寄付金収入				
寄付金収入	20,000,000	32,905,677	▲ 12,905,677	カンボジアNGO寄附金増加
募金収入	0	42,477	▲ 42,477	
カンボジア人材育成基金収入	0	500,000	▲ 500,000	
⑤ 雑収入				
受取利息収入	0	1,408	▲ 1,408	
為替差益	0	134,617	▲ 134,617	
事業活動収入計	27,578,000	42,319,179	▲ 14,741,179	
<b>2. 事業活動支出</b>				
① 事業費支出				
臨時雇賃金支出	50,000	43,000	7,000	
会場費支出	80,000	75,400		
旅費交通費支出	500,000	464,101	35,899	
通信運搬費支出	1,520,000	690,501	829,499	救急車寄贈が翌年度に繰越
消耗品支出	210,000	258,604	▲ 48,604	
印刷製本費支出	160,000	88,870	71,130	
賃借料支出	11,000	2,900	8,100	
保険料支出	0	3,714	▲ 3,714	海上保険料(消防車寄贈)
諸謝金支出	250,000	67,330	182,670	
委託費支出	50,000	0	50,000	
研究会等経費支出	310,000	158,110	151,890	副賞を商品に変更したため消耗品費に振替
交流会開催費支出	600,000	1,934,023	▲ 1,334,023	シエムリアップ州知事来日記念講演会
東日本大震災支援費支出	702,000	0	702,000	未実施のため
支払手数料支出	0	42,912	▲ 42,912	
雑支出	0	157,850	▲ 157,850	
事業費 計	4,443,000	3,987,315	451,085	

② 管理費支出				
給料手当支出	420,000	167,600	252,400	カンボジア事務所職員H26.7月退職
旅費交通費支出	10,000	124,564	▲ 114,564	シエムリアップ州知事ほか関係者の来日による増加
通信運搬費支出	260,000	313,033	▲ 53,033	会報発送費用ほか
消耗品費支出	100,000	264,212	▲ 164,212	
印刷製本費支出	0	32,670	▲ 32,670	パンフレット製作
会報製作費支出	1,573,000	1,622,250	▲ 49,250	臨時号増刷のため
賃借料支出	1,200,000	1,220,456	▲ 20,456	
諸謝金支出	0	114,044	▲ 114,044	
委託費支出	400,000	622,353	▲ 222,353	運転業務委託契約解除
租税公課支出	10,000	5,898	4,102	
支払手数料支出	40,000	22,424	17,576	
雑支出	50,000	0	50,000	
管理費 計	4,063,000	4,509,504	▲ 446,504	
事業活動支出計	8,506,000	8,496,819	4,581	
事業活動収支差額	19,072,000	33,822,360	▲ 14,750,360	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	0	0	
① 特定資産取得収入				
フィリピンレイテ・サマール等支援金積立取崩収入	248,303	0	248,303	
東日本大震災支援金積立預金取崩収入	451,914	0	451,914	
投資活動収入計	700,217	0	700,217	
2. 投資活動支出				
① 固定資産取得支出				
建設仮勘定支出	21,000,000	35,154,400	▲ 14,154,400	工事進捗に伴い第2回目支払が発生したため
② 特定資産取得支出				
カンボジア人材育成基金預金支出	0	500,000	▲ 500,000	
投資活動支出計	21,000,000	35,654,400	▲ 14,654,400	
投資活動収支差額	▲ 20,299,783	▲ 35,654,400	15,354,617	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	2,300,000	0	2,300,000	
当期収支差額	▲ 3,527,783	▲ 1,832,040	▲ 1,695,743	
前期繰越収支差額	6,136,919	6,136,919	0	
次期繰越収支差額	2,609,136	4,304,879	▲ 1,695,743	

## 収支計算書に対する注記

1. 収支計算書の作成は、公益法人会計における内部管理事項について(平成17年3月23日 公益法人等の指導監査等に関する関係省庁連絡会議幹事会申し合わせ)に従って作成しております。

### 2. 資金の範囲

資金の範囲には、小口現金、現金預金、未収会費、前払費用及び未払金を含めています。なお、前期末及び当期末残高(ただし、前期末及び当期末残高が共にゼロの場合を除く)は、下記3に記載するとおりです。

### 3. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
小 口 現 金	0	110,950
現 金 預 金	6,036,919	4,204,879
前 払 費 用	100,000	100,000
合 計	6,136,919	4,415,829
未 払 金	0	110,950
合 計	0	110,950
次期繰越収支差額	6,136,919	4,304,879

### 4. 事業費の内訳

事業費の区分は、以下の通りです。

(単位:円)

科目	高齢者介護研究会の事業	介護従事者研修会の事業	介護市民フォーラムの事業	生きがいづくりの事業	介護交流事業	シニアフーズ研究会の事業	資格認定の事業	カンボジア NGO	合計
臨時雇賃金	42,000	0	0	0	0	1,000	0	0	43,000
旅費交通費	322,922	0	0	9,240	0	131,939	0	0	464,101
通信運搬費	0	0	0	30,504	0	0	0	659,997	690,501
消耗品費	33,675	0	0	10,301	174,960	39,668	0	0	258,604
印刷製本費	6,360	0	0	82,510	0	0	0	0	88,870
賃借料	78,300	0	0	0	0	0	0	0	78,300
諸謝金	56,882	0	0	0	0	0	0	10,448	67,330
保険料	0	0	0	0	0	0	0	3,714	3,714
研究会等経費	50,000	0	0	0	0	108,110	0	0	158,110
交流会開催費	0	0	0	0	666,920	0	0	1,267,103	1,934,023
支払手数料	864	0	0	108	432	756	0	40,752	42,912
雑費	7,850	0	0	140,000	0	10,000	0	0	157,850
事業費計	598,853	0	0	272,663	842,312	291,473	0	1,982,014	3,987,315

先記事業費のうち、埼玉県NPO基金みんなでサポート事業による収支は次の通りです

(単位:円)

科目	高齢者介護研究会の事業	介護従事者研修会の事業	介護市民フォーラムの事業	生きがいづくりの事業	介護交流事業	シニアフーズ研究会の事業	資格認定の事業	カンボジアNGO	合計
(1) 埼玉県助成金	510,000			68,000					578,000
(2) 自己資金	54,645			175,287					229,932
収入計	564,645	0	0	243,287	0	0	0	0	807,932
(3) 事業支出									
会場費	75,400								75,400
旅費交通費	325,822			9,240					335,062
通信運搬費				1,236					1,236
消耗品費	32,181			10,301					42,482
委託費	24,360			82,510					106,870
諸謝金	56,882								56,882
その他	50,000			140,000					190,000
事業費計	564,645	0	0	243,287	0	0	0	0	807,932

(注) 事業支出は助成金実績報告書の通り、記載しております。

## 貸借対照表

特定非営利活動法人 共生フォーラム

(単位:円)

平成27年3月31日現在

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金			
小口現金     US \$ 900.00-×123.28円	110,950	0	110,950
普通預金	3,094,428	5,525,412	▲ 2,430,984
普通外貨預金   US\$4,971.57×120.11円	597,135	9,967	587,168
郵便貯金	513,316	501,540	11,776
前払費用	100,000	100,000	0
流動資産合計	4,415,829	6,136,919	▲ 1,721,090
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
東日本大震災支援金積立預金	451,914	451,914	0
フィリピンレイテ・サマール島支援金積立預金	248,303	248,303	0
カンボジア人材育成基金積立預金	1,000,000	500,000	500,000
寄贈用車両運搬具	2,000,000	2,000,000	0
特定資産合計	3,700,217	3,200,217	500,000
(2) その他固定資産			
建設仮勘定   技術教育センター工事費用	35,154,400	0	35,154,400
ソフトウェア   ホームページ作成	10,658	53,288	▲ 42,630
敷金           カンボジア事務所	100,000	100,000	0
その他固定資産合計	35,265,058	153,288	35,111,770
資産合計	43,381,104	9,490,424	33,890,680
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金           カンボジア顧問料	110,950	0	110,950
流動負債合計	110,950	0	110,950
負債合計	110,950	0	110,950
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	1,700,217	1,200,217	500,000
受贈車両運搬具	2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産合計	3,700,217	3,200,217	500,000
(うち特定資産への充当額)	(3,700,217)	(3,200,217)	(500,000)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	39,569,937	6,290,207	33,279,730
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	43,270,154	9,490,424	33,779,730
負債及び正味財産合計	43,381,104	9,490,424	33,890,680

正味財産増減計算書

特定非営利活動法人 共生フォーラム

自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費			
正会員受取会費	4,188,000	3,730,800	457,200
賛助会員受取会費	1,830,000	1,520,000	310,000
② 受取補助金等			
受取地方公共団体助成金	578,000	2,000,000	▲ 1,422,000
③ 受取負担金			
受取交流会参加者負担金	964,000	6,347,784	▲ 5,383,784
受取広告料	1,175,000	1,520,000	▲ 345,000
④ 受取寄付金			
受取寄付金	32,905,677	9,305,694	23,599,983
募金収益	42,477	352,154	▲ 309,677
受取東日本大震災支援金振替額	0	1,425,245	▲ 1,425,245
⑤ 固定資産受贈益			
車両運搬具受贈益振替額	2,000,000	0	2,000,000
⑥ 雑収益			
受取利息	1,408	1,449	▲ 41
為替差益	134,617	0	134,617
経常収益計	43,819,179	26,203,126	17,616,053
(2) 経常費用			
① 事業費			
臨時雇賃金	43,000	39,000	4,000
会場費	75,400	0	75,400
旅費交通費	464,101	936,970	▲ 472,869
通信運搬費	690,501	208,130	482,371
消耗品費	258,604	501,266	▲ 242,662
印刷製本費	88,870	429,010	▲ 340,140
燃料費	0	4,813	▲ 4,813
光熱水科費	0	156,420	▲ 156,420
賃借料	2,900	907,514	▲ 904,614
保険料	3,714	51,500	▲ 47,786
諸謝金	67,330	66,882	448
委託費	0	118,242	▲ 118,242
研究会等経費	158,110	198,390	▲ 40,280
交流会開催費	1,934,023	13,168,983	▲ 11,234,960
留学生支援費	0	1,177,400	▲ 1,177,400
東日本大震災支援活動費	0	1,425,245	▲ 1,425,245
寄贈用車両運搬具	2,000,000	0	2,000,000



支払手数料	42,912	9,600	33,312
雑費	157,850	167,040	▲ 9,190
事業費計	5,987,315	19,566,405	▲ 13,579,090
② 管理費			
給料手当	167,600	84,360	83,240
旅費交通費	124,564	7,320	117,244
通信運搬費	313,033	265,860	47,173
減価償却費	42,630	42,630	0
消耗品費	264,212	103,248	160,964
印刷製本費	32,670	0	32,670
会報製作費	1,622,250	795,970	826,280
賃借料	1,220,456	1,067,916	152,540
諸謝金	114,044	0	114,044
委託費	622,353	425,205	197,148
租税公課	5,898	3,141	2,757
支払手数料	22,424	32,325	▲ 9,901
雑費	0	31,250	▲ 31,250
為替差損	0	33	▲ 33
管理費計	4,552,134	2,859,258	1,692,876
経常費用計	10,539,449	22,425,663	▲ 11,886,214
当期経常増減額	33,279,730	3,777,463	29,502,267
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	33,279,730	3,777,463	29,502,267
一般正味財産期首残高	6,290,207	2,512,744	3,777,463
一般正味財産期末残高	39,569,937	6,290,207	33,279,730
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金			
受取フィリピン被災地支援金	0	248,303	▲ 248,303
受取カンボジア人材育成基金	500,000	500,000	0
② 固定資産受贈益			
車両運搬具受贈益	2,000,000	2,000,000	0
③ 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	2,000,000	1,425,245	574,755
当期指定正味財産増減額	500,000	1,323,058	▲ 823,058
指定正味財産期首残高	3,200,217	1,877,159	1,323,058
指定正味財産期末残高	3,700,217	3,200,217	500,000
III 正味財産期末残高	43,270,154	9,490,424	33,779,730

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、公益法人会計基準(平成16年10月14日 公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)に基づいて、作成しております。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
東日本大震災支援金積立預金	451,914	0	0	451,914
フィリピンレイテ・サマール島支援金積立預金	248,303	0	0	248,303
カンボジア人材育成基金積立預金	500,000	500,000	0	1,000,000
寄贈用車両運搬具	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000
合 計	3,200,217	2,500,000	2,000,000	3,700,217

### 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。 (単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
東日本大震災支援金積立預金	451,914	451,914	0	—
フィリピンレイテ・サマール島支援金積立預金	248,303	248,303	0	—
カンボジア人材育成基金積立預金	1,000,000	1,000,000	0	—
寄贈用車両運搬具	2,000,000	2,000,000	0	—
合 計	3,700,217	3,700,217	0	—

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。 (単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア(ホームページ作成) H22.7月取得	213,150	202,492	10,658
建設仮勘定 技術教育センター建設費用	35,154,400	0	35,154,400
H26.8.4支払	20,740,000	0	20,740,000
H27.2.25支払	14,414,400	0	14,414,400
合 計	35,367,550	202,492	35,165,058

US\$200,000×103.70円  
US\$120,000×120.12円

### 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。 (単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
みんなでサポート事業	埼玉県	0	578,000	578,000	0	
合 計		0	578,000	578,000	0	

- 6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的事業実施による振替額	2,000,000
合 計	2,000,000

財 産 目 録

特定非営利活動法人共生フォーラム

平成27年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
小口現金 USD900.00×123.28円	110,950		
普通預金 埼玉りそな銀行大宮西支店	2,076,735		
普通預金 埼玉りそな銀行大宮西支店	1,017,563		
郵便貯金 大宮ソニック内郵便局	173,200		
郵便貯金 大宮ソニック内郵便局	340,116		
外貨普通預金 埼玉りそな銀行大宮西支店 US\$4,971.57×120.11円	597,135		
楽天銀行 第一営業支店	130		
前払費用 平成27年4月度事務所賃料	100,000		
流動資産合計		4,415,829	
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
東日本大震災支援金積立預金			
普通預金 楽天銀行 第一営業支店	451,914		
フィリピンレイテ・サマル島支援金積立預金			
普通預金 楽天銀行 第一営業支店	248,303		
カンボジア人材育成基金積立預金			
普通預金 楽天銀行 第一営業支店	1,000,000		
寄贈用車両運搬具			
救急車 1台	2,000,000		
特定資産合計	3,700,217		
(2) その他固定資産			
建設仮勘定(技術教育センター)	35,154,400		
ソフトウェア(ホームページ作成)	10,658		
敷金(カンボジア事務所) #207, St. 6A, Phum Salakanseng, Sangkat Sway Dongkum Krong Siem Reap, Khet Siem Reap Cambodia 支払先:NPO日本医療福祉支援機構	100,000		
その他固定資産合計	35,265,058		
固定資産合計		38,965,275	
資産合計			43,381,104
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金 カンボジア顧問2名に対する未払額	110,950		
流動負債合計	110,950		
負債合計			110,950
正味財産			43,270,154

## 監 査 報 告 書

平成 27 年 5 月 27 日

特定非営利活動法人 共生フォーラム  
理事長 神 成 裕 介 様

特定非営利活動法人 共生フォーラム

監事 亀 岡 保 夫 ⑩

特定非営利活動法人 共生フォーラムの平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までの平成 26 年事業年度に関して、監事監査を実施したので、下記のとおり報告します。

### 記

監査の結果、特定非営利活動法人 共生フォーラムの平成 26 年事業年度の事業報告書及び決算報告書は適正であった。

以上

## 平成 27 年度事業計画

自 平成 27 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人共生フォーラム

### 1. 事業実施の方針

法人設立 10 年が経過した平成 27 年度においては、多様化した事業の見直しを図り、生きがいづくり事業として実施している「幸福(しあわせ)の手紙(メッセージ)大募集」および国際 NGO 活動「カンボジアの子供たちから元気をもらおう大作戦」に特化した活動を実施してまいります。

なお、介護従事者の専門性の向上と情報共有・発信を目的に法人設立以前より、関東福祉専門学校が開催事務局となり実施している「高齢者介護研究会」の事業を始め、介護福祉施設の若手経営者育成を目的とした経営道を学ぶ「元気塾」、資格認定事業の「ふれあいセラピスト」については、会員施設の社会福祉法人元気村グループに事業移管を行い、今後も継続して介護の仲間の教育研修事業として実施いたします。また、シニアフーズ研究会による「創作料理コンテスト(レシピコンテスト)」の事業については、一般社団フード・ラボ・ジャパンに事務移管を行い、介護・福祉施設の管理栄養士が中心となって本年度も社会福祉法人元気村グループとの協働事業として実施を計画しております。

継続事業となる第 7 回「幸福(しあわせ)の手紙(メッセージ)大募集」については、今年度「小さな幸せ」をテーマに例年通り募集を開始いたします。また「カンボジアの子供たちから元気をもらおう大作戦」については、いよいよ今夏、(仮称)日本カンボジア友好技術教育センターの建物が竣工いたします。来春の開校を目指して、ソフト・インフラの整備を実施してまいりますので、日本語・農業・パソコン・理美容・調理・縫製等の技術指導にご興味ございましたら、是非、ボランティア隊員としてお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成 27 年度も関係各位の皆様からのご指導、ご支援をいただきながら、事業を実施してまいりますので、何卒、よろしくお願いいたします。

2. 事業の実施に関する事項(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実地場所	従事者の人数	受益対象者の範囲・人数	支出額(千円)
生きがいつくり事業の実施	第7回 幸福の手紙大募集 テーマ:「小さな幸せ」	募集期間: 9月～10月 審査期間:11月 発表:12月中旬	全国で募集	10名	200名	250
カンボジアの子供たちから元気をもらおう大作戦	(仮称)カンボジア日本友好技術教育センター建設費用及び開校準備	2014年4月1日から 2015年3月末日まで 建物竣工予定: 2015年8月 開校予定: 2016年4月	カンボジア・シェムリアップ市	10名	-	13,150
	人道的支援事業 シェムリアップ州警察への救急車寄贈事業	2015年2月5日 車両無償譲渡 2015年4月末日 横浜港より出航 2015年5月 現地到着・寄贈	上尾市～横浜港～カンボジア・シェムリアップ市	5名	州民約100万人・観光客約250万人	700
支援金事業	東日本大震災支援金事業の実施	未定	東北地区	未定	未定	452
	フィリピン・レイテ・サマル島支援金事業の実施	未定	フィリピン レイテ・サマル島	未定	未定	250

## 収 支 予 算 書

特定非営利活動法人 共生フォーラム

自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

(単位:円)

科目	今年度	前年度	差異	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1. 事業活動収入</b>				
① 会費収入				
正会員会費収入	400,000	3,800,000	▲ 3,400,000	法人10団体、個人50名
賛助会員会費収入	1,500,000	1,500,000	0	
② 補助金等収入				
地方公共団体助成金収入	0	578,000	▲ 578,000	埼玉県みんなでサポート事業終了
③ 負担金収入				
交流会参加者負担金収入	0	300,000	▲ 300,000	事業移管による減少
広告協賛負担金収入	0	1,400,000	▲ 1,400,000	会報きずな電子版に変更
④ 寄付金収入				
寄付金収入	13,000,000	20,000,000	▲ 7,000,000	
募金収入	0	0	0	
カンボジア人材育成基金収入	0	0	0	
⑤ 雑収入				
受取利息収入	0	0	0	
為替差益	0	0	0	
事業活動収入計	14,900,000	27,578,000	▲ 12,678,000	
<b>2. 事業活動支出</b>				
① 事業費支出				
臨時雇賃金支出	0	50,000	▲ 50,000	事業廃止による減少
会場費支出	0	80,000		事業廃止による減少
旅費交通費支出	150,000	500,000	▲ 350,000	事業廃止による減少
通信運搬費支出	1,710,000	1,520,000	190,000	救急車寄贈、職業訓練学校備品搬送等
消耗品支出	2,030,000	210,000	1,820,000	職業訓練学校開校準備等
印刷製本費支出	100,000	160,000	▲ 60,000	
賃借料支出	0	11,000	▲ 11,000	
諸謝金支出	0	250,000	▲ 250,000	事業廃止による減少
委託費支出	0	50,000	▲ 50,000	事業廃止による減少
研究会等経費支出	110,000	310,000	▲ 200,000	一部事業廃止による減少
交流会開催費支出	0	600,000	▲ 600,000	事業廃止による減少
支援金事業支出	702,000	702,000	0	フィリピン台風被災者支援金及び東日本大震災支援金
支払手数料支出	0	0	0	
雑支出	0	0	0	
事業費 計	4,802,000	4,443,000	439,000	
② 管理費支出				



給料手当支出	0	420,000	▲ 420,000	カンボジア事務所職員H26.7月退職
会議費支出	250,000	0	250,000	カンボジア教育省との会議
旅費交通費支出	10,000	10,000	0	
通信運搬費支出	50,000	260,000	▲ 210,000	会報きずな電子化による減少
消耗品費支出	80,000	100,000	▲ 20,000	
印刷製本費支出	250,000	0	250,000	パンフレット製作
会報製作費支出	0	1,573,000	▲ 1,573,000	電子化による経費削減
賃借料支出	600,000	1,200,000	▲ 600,000	技術教育センター建物竣工に伴い賃貸借契約解約
委託費支出	300,000	400,000	▲ 100,000	カンボジア顧問業務委託契約
租税公課支出	10,000	10,000	0	
支払手数料支出	40,000	40,000	0	
雑支出	50,000	50,000	0	
管理費 計	1,640,000	4,063,000	▲ 2,423,000	
事業活動支出計	6,442,000	8,506,000	▲ 1,984,000	
事業活動収支差額	8,458,000	19,072,000	▲ 10,614,000	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	0	0	
① 特定資産取得収入				
フィリピンレイテ・サマール等支援金積立取崩収入	248,303	248,303	0	
東日本大震災支援金積立預金取崩収入	451,914	451,914	0	
投資活動収入計	700,217	700,217	0	
2. 投資活動支出				
① 固定資産取得支出				
建物建設支出	10,000,000	21,000,000	▲ 11,000,000	(仮称)日本カンボジア友好技術教育センター建物
② 特定資産取得支出				
カンボジア人材育成基金預金支出	0	0	0	
投資活動支出計	10,000,000	21,000,000	▲ 11,000,000	
投資活動収支差額	▲ 9,299,783	▲ 20,299,783	11,000,000	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	1,000,000	2,300,000	▲ 1,300,000	
当期収支差額	▲ 1,841,783	▲ 3,527,783	1,686,000	
前期繰越収支差額	4,304,879	6,136,919	▲ 1,832,040	
次期繰越収支差額	2,463,096	2,609,136	▲ 146,040	

第1回レシピコンテスト～財布にも身体にもやさしく元気になっちゃう時短レシピ・元気井～  
最優秀賞・会長賞・理事長賞・たまご祭賞 受賞レシピ



大葉de

## 和風ガパオごはん



### 材料(1人分)

高野豆腐 ……………1枚  
鶏ひき肉 ……………40g  
玉ねぎ ……………1/8個  
なす ……………1/2個  
ピーマン ……………1/2個  
にんじん ……………1/8本  
大葉 ……………3枚  
油 ……………適量  
おろしにんにく ……適量  
鷹の爪 ……………適量  
★オイスターソース小さじ1+1/2  
★しょうゆ ……小さじ1+1/2  
★砂糖 ……………小さじ1/2  
★みりん ……………小さじ1/2  
卵 ……………1個

### 作り方

- ①高野豆腐はぬるま湯に浸しておき、水気をよくしぼる。フードプロセッサーでひき肉状になるまで細かくする。
- ②玉ねぎ・にんじんは荒みじん切り、なす・ピーマンは5mm角に切る。大葉は2枚残して千切りにする。
- ③★の調味料を合わせておく。
- ④フライパンに油を熱し、おろしにんにく、鷹の爪を入れて香りが出たら、鶏ひき肉を炒める。さらに玉ねぎを入れ炒め、火が通ってきたら他の野菜を入れて炒める。
- ⑤高野豆腐を加えて炒め合わせ、③の調味料を入れて味を調える。
- ⑥最後に大葉を入れて火をとめる。
- ⑦目玉焼きをつくる。
- ⑧お皿にごはんと一緒に盛り付けて、上に大葉と目玉焼きをのせる。

エスニック料理のガパオライスを手に入りやすい食材を使用して、和風の味付けにしました。ひき肉と一緒に低カロリーで安い高野豆腐を使用することで身体とお財布にやさしい丼になっています。

(大田翔裕園 牛田管理栄養士)

1人分 537 kcal

1人分 220 円

NPO 共生フォーラムは、私たちの活動の趣旨にご賛同いただき、活動をご支援いただけるお仲間を積極的募集しております。  
ご入会に関するお問い合わせは事務局までお気軽にお問い合わせ下さい。



社会は  
小さな  
変化を

## 私たちの活動

私たち、NPO共生フォーラムでは…

- ① 高齢者の生きがいづくりを支援するための各種事業を開催いたします！
- ② 『カンボジアの子供たちから元気をもらおう大作戦』として、カンボジアの教育インフラの整備、青少年・女性の自立・就労支援、病院や子供支援の「共生の家」の建設・運営等を行う NGO 活動を実施しています！

※平成 27 年度は一部事業の見直しを行い、より特化した活動を展開できるよう現在定款変更認証申請中です。

## 会 費

- |       |       |                           |
|-------|-------|---------------------------|
| ① 正会員 | 【年会費】 | 個人：2,000 円<br>団体：30,000 円 |
| ② 助会員 | 【年会費】 | 10,000 円／口                |
- ※平成 27 年度より、会費を改定いたしました。

※皆様からお申し受けいたします会費は、当法人の特定非営利活動事業を実施する貴重な財源として、大切にに使わせていただいております。ご支援ありがとうございます。



共に生きる

[Tomoniikiru.or.jp](http://Tomoniikiru.or.jp)

つなぎあって  ふれあって

特定非営利活動法人

共生フォーラム

事務局

〒330-0854

さいたま市大宮区桜木町4丁目333番13号

OLS（大宮法科大学院大学ビル）15階

TEL & FAX: 048-644-0880

